

2023年5月1日



『朝礼時法話～報告事項』

## (1) 講話概略【初代苑長「長生きの秘訣」(平成7年11月)より】



5月7日で受宣初代苑長の27回忌を迎えます。今月は後に報告事項で触れますが、体制が変わる月でもありますので、月初めの朝礼とさせていただきます。

今回の講話は、受宣苑長が平成7年11月に旧沢内村の有線放送でお話ししていた『長生きの秘訣』をご紹介します。

『今日は「長生きの秘訣」というお話なんだそうですが、早死にしそうな私が話すのもちょっとおかしな話ですが、お話させていただきます。〔中略〕

長生きというのは、一番大事なことは、ご本人の感じ方、主観の問題であると言えます。言ってみれば、例えば、早く死んでくれればいいと言われて三年を生きるよりは、長生きしてくれ…と皆に願われて三日生きた方が長生きと言えるのではないのでしょうか。長生きは量ではなく質であります。

光寿苑に暮らしておられます老人の方々も、昭和五十三年から十八年経つ内に色々変わって参りました。今から十八年前の老人たちは、朝とつても早かったですね。朝起きまして、ちょうど洗面所の所に朝日が入ってきますが、その朝日に向かって、

“お天道様(おてんとさま)、今日も何とか、よろしく願います。”

と、深く静かに手を合わせて一日が始まる。そして夕方には、みんなのお部屋に夕日が入って来ますが、その夕日が沈む方向に向かって、また手を合わせて、

“一日ありがとうございました。明日も何卒、宜しく願います。”

と言って、一日が終わっていく…。本当に清々しい方が多かったです。残念ながら、最近はそのような方が少なくなってきたようです。今日一日があるという事に、喜びを持っていく人、そういう人が長生きという事ではないのでしょうか。その一日が苦しい内容でとしても、

“今日一日、ありがとう”と言える人は、“オレは、何て不幸なんだ”と叫びながら三十年生きるよりは、もし三日で果てるとしても、それはすばらしい長生きと言えるんじゃないのでしょうか。

そして、そういう人こそ、子どもさんや孫さん、あるいは隣りの子どもたちや様々な人たちにも、長く長く、その人々の心の中に生き続けるのではないのでしょうか。皆さんは、どうお考えですか。』

本日の講話は、この『長生きの秘訣』のお話のご紹介までとさせていただきます。

## (2) 連絡事項について

- ① 本日M.Tさんが老健〇〇より入居となります。〇〇に10:30着予定でお迎えに参ります。
- ② 本日、S.Mさんの短期退居は、午前中となります。
- ③ 本日より嘱託医がM先生に替わります。対応等について主任者会議を午前中に開催します。
- ④ リレーフォーライフ北上が、3年ぶりに民俗村で開催されます。がんと闘う意志をウォーキングで表現するこのイベントは、アメリカの1人の医師から始まり、今や世界に広がっています。がん患者ご本人と、その家族と、それを支援する方々と、過去に見送った方々など、沢山の仲間によって北上市で行われます。ご協力下さる方がいれば、事務所前に募金箱を置いておりますので、お願い致します。

【関係資料：次ページ参照下さい。】



【講話、③～④＝理事長 ①＝生活課長 ②＝生活相談員】

がんになっても住みよい街をめざして

# リレー・フォー・ライフ・ジャパン きたかみ 2023



～がん患者・家族支援チャリティウォーク～



イラスト作成 つむぎ

## リレーイベント2023

## セルフウォークリレー2023

開催日時 **6/10** 13時～  
20時

場所：みちのく民俗村



**6/10 ~ 7/2**

スマホを使ってオンラインで全国どこでも歩いた歩数が寄付につながる

詳しくはこちらのQRコードからホームページにアクセスしてご確認ください。



セルフウォークリレーについて リレーイベントについて 後援・協賛・協力企業団体 当日タイムスケジュール きたかみの活動内容

主催/公益財団法人日本対がん協会 リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023きたかみ実行委員会

共催/北上市 北上医師会 北上歯科医師会 北上薬剤師会 特別後援/アメリカ対がん協会 後援/厚生労働省 他

お問合せ先/リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023きたかみ実行委員会 FAX:0197-61-5161 MAIL: rfl.kitakami@gmail.com